



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 アイエーグループ 株式会社 上場取引所 東
コード番号 7509 URL <https://www.ia-group.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）古川 隆太郎
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役 （氏名）岡野 良信 TEL 045-821-7500
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月5日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	18,695	9.9	376	8.6	418	3.3	272	15.8
2025年3月期中間期	17,014	4.1	346	161.6	404	112.7	235	103.1

（注）包括利益 2026年3月期中間期 296百万円（37.0％） 2025年3月期中間期 216百万円（97.4％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	187.38	—
2025年3月期中間期	161.90	—

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2026年3月期中間期	28,675		16,014		54.9
2025年3月期	28,133		15,711		55.2

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 15,752百万円 2025年3月期 15,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2026年3月期	—	75.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	75.00	150.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,500	5.9	1,610	△10.4	1,700	△10.3	1,150	△8.3	791.83

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名)、 除外 ー社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	1,645,360株	2025年3月期	1,645,360株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	187,194株	2025年3月期	193,059株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	1,453,139株	2025年3月期中間期	1,452,343株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(中間連結貸借対照表に関する注記)	8
(中間連結損益計算書に関する注記)	8
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善傾向にあり、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られました。一方で、急激な物価上昇は落ち着きを見せているものの一部の食料品等においては上昇傾向であるほか、不安定な国際情勢や諸外国の金融政策に伴う為替の変動等による消費マインドの動向を注視する必要があります。今後の国内経済の見通しは不透明な状況が続いております。

そのようななか、当社グループにおいては基幹事業であるカー用品事業は増収減益、ブライダル事業は減収減益となり、建設不動産事業は増収増益となりました。

なお、セグメント別の状況は以下の通りとなります。売上高につきましてはセグメント情報等の外部顧客への売上高を基準としております。

(カー用品事業)

一部のタイヤメーカーによる値上げが2025年6月に実施され、値上げ前の営業活動による需要取り込みに注力した結果、タイヤ販売および付随するタイヤ交換工賃が好調に推移しました。また、強化部門である車両販売は、中古車取引相場の影響を受けにくい小売販売に注力し前年を上回る推移をしました。その結果、売上高については前年同期と比べ増収となりました。利益面については、中古車相場価格の変動および未稼働商品在庫処分による粗利益の減少と、従業員の待遇向上による費用と売上高に伴う支払ロイヤリティの増加により、前年同期と比べ減益となりました。なお、2025年7月1日付で秋田県において営業するオートボックス店舗4店舗を事業譲渡いたしました。

(ブライダル事業)

2024年4月以降の施設見学者数が、主に名古屋・大阪において当初の見込みより減少をしたため、当中間連結会計期間の婚礼組数の受注に苦戦をいたしました。これにより前年同期と比べ減収減益となりました。

(建設不動産事業)

不動産事業において保有する不動産物件の戦略的な売却を実施するとともに、収益性を重視した優良賃貸物件の賃貸稼働率の向上に努めたことと、建設・エネルギー事業において受注している大型工事案件の工事進捗を基準とした売上計上により、前年同期と比べ増収増益となりました。

(その他の事業)

売上高について、内訳は保有する不動産の賃貸売上となりますので、前年同期とほぼ同等の実績となりました。利益面については、販売費及び一般管理費の低減に努めた結果、前年同期と比べ増益となりました。

(総括)

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は18,695百万円（前年同期比9.9%増）となり、営業利益につきましては376百万円（前年同期比8.6%増）、経常利益につきましては418百万円（前年同期比3.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては272百万円（前年同期比15.8%増）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は28,675百万円となり、前連結会計年度末と比べ542百万円増加しました。

a. 流動資産

流動資産残高は、12,058百万円（前連結会計年度末比195百万円増）となりました。主な増加要因は、現金及び預金の増加（444百万円増）であります。

b. 固定資産

固定資産残高は、16,617百万円（前連結会計年度末比346百万円増）となりました。主な増加要因は、差入保証金の増加（241百万円増）であります。

c. 流動負債

流動負債残高は、8,041百万円（前連結会計年度末比273百万円増）となりました。主な増加要因は、買掛金の増加（530百万円増）であります。

d. 固定負債

固定負債残高は、4,619百万円（前連結会計年度末比34百万円減）となりました。主な減少要因は、資産除去債務の減少（86百万円減）であります。

e. 純資産

純資産残高は、16,014百万円（前連結会計年度末比303百万円増）となりました。主な増加要因は、利益剰余金の増加（184百万円増）であります。

自己資本比率は、54.9%となり前連結会計年度末比0.3ポイントの減少となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」)の残高は1,814百万円となり、前連結会計年度末と比べ444百万円増加しました。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、税金等調整前中間純利益の計上(542百万円)などにより、758百万円の収入(前年同期は725百万円の収入)となりました。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、有形固定資産の取得による支出(478百万円)などにより、456百万円の支出(前年同期は305百万円の支出)となりました。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、短期借入金の純増額(240百万円)などにより、142百万円の収入(前年同期は533百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日の発表から変更していません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,369,452	1,814,029
売掛金	1,770,664	1,796,566
棚卸資産	※ 8,024,233	※ 7,698,465
その他	698,068	749,301
貸倒引当金	△102	△102
流動資産合計	11,862,315	12,058,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,076,582	4,162,176
土地	6,909,198	6,909,198
リース資産(純額)	41,135	60,446
建設仮勘定	72,136	55,927
その他(純額)	495,820	534,239
有形固定資産合計	11,594,873	11,721,988
無形固定資産		
電話加入権	9,032	9,032
その他	108,743	91,519
無形固定資産合計	117,776	100,551
投資その他の資産		
投資有価証券	109,948	117,002
長期前払費用	179,706	167,613
差入保証金	2,497,048	2,738,094
繰延税金資産	1,680,546	1,680,419
その他	168,002	168,803
貸倒引当金	△76,967	△76,917
投資その他の資産合計	4,558,285	4,795,016
固定資産合計	16,270,934	16,617,556
資産合計	28,133,250	28,675,816

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,913,211	2,443,401
短期借入金	2,280,383	2,477,432
リース債務	16,654	23,886
未払法人税等	400,468	301,335
未払消費税等	272,260	161,627
未成工事受入金	159,991	18,000
賞与引当金	441,257	480,055
役員賞与引当金	11,000	—
その他	2,272,444	2,135,885
流動負債合計	7,767,670	8,041,624
固定負債		
長期借入金	2,116,321	2,141,477
リース債務	27,448	39,687
繰延税金負債	24,106	24,106
役員退職慰労引当金	528,964	546,639
退職給付に係る負債	577,592	576,985
資産除去債務	1,015,345	929,163
長期預り保証金	364,017	361,169
固定負債合計	4,653,794	4,619,227
負債合計	12,421,465	12,660,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,314,100	1,314,100
資本剰余金	1,824,791	1,824,951
利益剰余金	13,067,085	13,251,090
自己株式	△667,240	△646,971
株主資本合計	15,538,735	15,743,170
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,004	26,831
退職給付に係る調整累計額	△18,646	△17,103
その他の包括利益累計額合計	3,357	9,727
非支配株主持分	169,692	262,066
純資産合計	15,711,785	16,014,964
負債純資産合計	28,133,250	28,675,816

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	17,014,250	18,695,195
売上原価	8,927,713	10,343,817
売上総利益	8,086,537	8,351,378
販売費及び一般管理費	※ 7,739,768	※ 7,974,820
営業利益	346,768	376,557
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,299	7,402
受取手数料	49,802	41,824
その他	19,364	20,853
営業外収益合計	76,466	70,080
営業外費用		
支払利息	14,530	22,024
その他	3,848	6,400
営業外費用合計	18,378	28,425
経常利益	404,856	418,212
特別利益		
固定資産売却益	136	3,899
事業譲渡益	—	77,219
資産除去債務戻入益	—	49,357
受取保険差益	3,254	381
特別利益合計	3,391	130,856
特別損失		
固定資産除却損	360	229
訴訟関連損失	9,349	1,150
その他	863	5,230
特別損失合計	10,572	6,609
税金等調整前中間純利益	397,675	542,460
法人税等	177,572	252,704
中間純利益	220,103	289,755
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	△15,028	17,462
親会社株主に帰属する中間純利益	235,131	272,292

(中間連結包括利益計算書)

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	220,103	289,755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,587	4,826
退職給付に係る調整額	1,562	1,542
その他の包括利益合計	△4,024	6,369
中間包括利益	216,078	296,125
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	231,106	278,662
非支配株主に係る中間包括利益	△15,028	17,462

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	397,675	542,460
減価償却費	369,220	367,381
事業譲渡益	—	△77,219
資産除去債務戻入益	—	△49,357
受取保険差益	△3,254	△381
訴訟関連損失	9,349	1,150
引当金の増減額 (△は減少)	72,010	56,063
受取利息及び受取配当金	△7,299	△7,402
支払利息	14,530	22,024
固定資産売却損益 (△は益)	△136	△3,899
固定資産除却損	360	229
売上債権の増減額 (△は増加)	221,324	△25,901
棚卸資産の増減額 (△は増加)	49,656	152,751
仕入債務の増減額 (△は減少)	124,771	530,190
その他	△133,420	△392,015
小計	1,114,788	1,116,075
利息及び配当金の受取額	2,848	3,947
利息の支払額	△15,042	△22,471
助成金の受取額	27,333	—
保険金の受取額	20,003	1,350
訴訟関連損失の支払額	—	△1,150
法人税等の支払額	△433,183	△390,564
法人税等の還付額	8,465	51,573
営業活動によるキャッシュ・フロー	725,211	758,759
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△294,546	△478,577
有形固定資産の売却による収入	2,303	9,336
無形固定資産の取得による支出	△5,047	△1,679
投資有価証券の取得による支出	△129	—
子会社株式の売却による収入	—	75,154
事業譲渡による収入	—	241,536
貸付金の回収による収入	420	—
長期前払費用の取得による支出	△20,067	△40,043
差入保証金の差入による支出	△129	△277,400
差入保証金の回収による収入	11,737	15,902
その他	48	△799
投資活動によるキャッシュ・フロー	△305,410	△456,571
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	20,000	240,000
長期借入金の返済による支出	△399,198	△517,795
長期借入れによる収入	—	500,000
配当金の支払額	△145,014	△87,261
自己株式の処分による収入	—	19,119
その他	△9,462	△11,674
財務活動によるキャッシュ・フロー	△533,674	142,389
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△113,873	444,577
現金及び現金同等物の期首残高	1,413,649	1,369,452
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 1,299,776	※ 1,814,029

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※ 棚卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
商品	3,573,860千円	3,551,945千円
販売用不動産	4,225,862	4,021,477
未成工事支出金	122,717	17,047
原材料及び貯蔵品	101,792	107,994

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費の主なもの

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
従業員給与	1,994,650千円	2,030,390千円
賞与引当金繰入額	458,694	455,781
役員退職慰労引当金繰入額	21,174	20,675
退職給付費用	28,152	29,099
賃借料	1,082,538	1,075,046

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金	1,299,776千円	1,814,029千円
預入期間が3か月超の定期預金	—	—
現金及び現金同等物	1,299,776	1,814,029

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	カー用品事業	プライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	14,700,179	1,841,323	466,452	17,007,955	6,295	17,014,250	—	17,014,250
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,728	1,413	211,273	215,414	708,030	923,444	△923,444	—
計	14,702,907	1,842,736	677,725	17,223,369	714,325	17,937,695	△923,444	17,014,250
セグメント利益又は損 失(△)	370,950	△128,993	33,748	275,704	75,211	350,915	△4,147	346,768

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、経理・総務代行業務等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	カー用品事業	プライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	15,139,016	1,782,074	1,763,438	18,684,529	10,665	18,695,195	—	18,695,195
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,260	1,734	246,626	249,621	703,253	952,874	△952,874	—
計	15,140,276	1,783,808	2,010,065	18,934,151	713,919	19,648,070	△952,874	18,695,195
セグメント利益又は損 失(△)	357,380	△190,626	130,529	297,283	83,853	381,137	△4,580	376,557

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、経理・総務代行業務等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。